

## 11月4日に発生した町田市バイオエネルギーセンターの火災について

町田市バイオエネルギーセンター内のバイオガス化施設で発生した火災について報告します。

### 1 発生日時

2023年11月4日 9時56分頃

### 2 発生場所

町田市下小山田町3160番地 町田市バイオエネルギーセンター  
バイオガス化施設（設備機器等）

### 3 被害状況

#### (1) 人的被害

けが人等はなし

#### (2) 周辺環境への影響

当日周辺踏査の結果、臭気・ごみ・ほこり等の影響は認められず

#### (3) 物的被害

バイオガス化施設  
設備機器等の焼損

【概略図赤線枠内】

#### 〈焼損した設備機器等〉

②破砕装置

③破砕選別装置

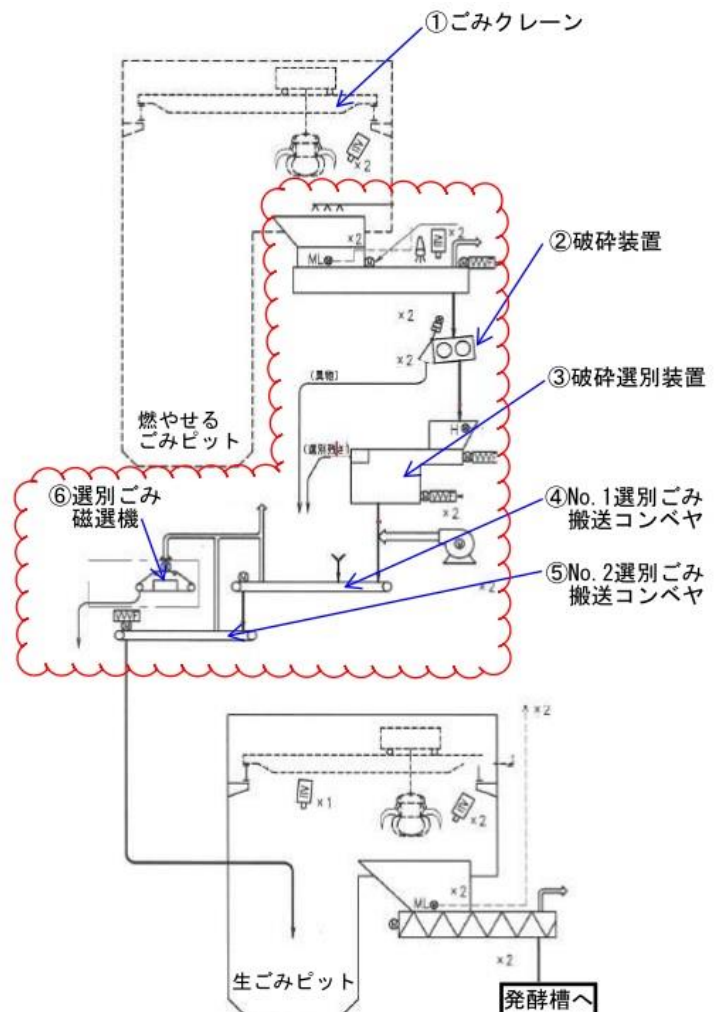
④⑤選別ごみ

搬送コンベヤ※<sup>1</sup>

⑥選別ごみ磁選機※<sup>2</sup>

※<sup>1</sup>破砕選別後の燃やせるごみを生ごみピットに運ぶコンベヤ

※<sup>2</sup>破砕選別後の燃やせるごみから金属類を除去する装置





選別ごみ搬送コンベヤの焼損状況



破碎選別装置の焼損状況

#### 4 火災当日（11月4日）の経過

9:56	共通バイオガス化施設動力メインブレーカー遮断警報発報
10:04	火災警報発報
10:08	バイオガス化施設前処理室からの黒煙を確認、自衛消防隊による消火活動開始
10:14	運営委託事業者から119番通報
10:16	ごみ搬入車両入場規制
10:32	消防車到着、消火活動開始
17:16	鎮圧
19:40	鎮火

#### 5 火災当日のごみ処理について

- ・多摩ニュータウン環境組合の多摩清掃工場へ「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」の緊急搬入を要請しました。
- ・「粗大ごみ」持込み予約の市民に対し、日程の変更を依頼しています。
- ・多摩清掃工場へ13時から搬入を開始、18時に終了しました。  
搬入車両及び重量：「燃やせるごみ」100台（約181トン）  
「燃やせないごみ」19台（約17トン）

※なお、11月6日からは、「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「粗大ごみ」ともに、町田市バイオエネルギーセンターで通常どおり受入しています。

## 6 近隣住民・市民への周知

- 1 1月4日 町田市バイオエネルギーセンター運営協議会委員（周辺町内会自治会の代表で構成）にメール・電話等で連絡
- 1 1月7日 多摩清掃工場周辺住民に対して、多摩ニュータウン環境組合から、多摩清掃工場での町田の応援処理実施を周知
- 1 1月8日 町田市ホームページに火災発生と分別のお願い、多摩清掃工場への搬入実績を掲載

## 7 火災の原因について

1 1月10日に町田消防署、町田警察署による実況見分・質問調査が行われました。市、運営会社、機器製造メーカーの立会いのもとで行われた結果、機器からの出火の可能性はないとされました。

1 1月15日には町田消防署による出火原因の調査が行われました。焼損物の選別・発掘等の作業からは、乾電池、充電式電池、スプレー缶、ライターが多数発見され、受け入れた「燃やせるごみ」から出火したと推定されました。特に小型充電式電池（リチウムイオン電池）の可能性が高いと推定されましたが原因は特定できませんでした。

## 8 当面の影響と対応

「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「粗大ごみ」は通常どおり受け入れていますが、バイオガス化施設は設備機器等の焼損によって、バイオガス発酵及び発電が行えない状態です。

そこで、バイオガス化施設で処理すべき生ごみ等を、「燃やせるごみ」として焼却処理していますが、町田市バイオエネルギーセンターの処理能力を超えるため、焼却施設において全ては処理しきれません。

このことから、多摩ニュータウン環境組合と各構成市との応援協定に基づき、12月1日から2024年2月29日まで、多摩清掃工場にて、燃やせるごみ約1,900トンの処理を行っております。

早急に施設復旧の検討を進めるとともに、引き続き適正な分別排出についての啓発を行います。